保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公 表 日：　2023年3月31日　　アンケート期間：2023年1月20日　～　2023年2月20日

事業所名：　じゃんぐるじむJclass　　保護者等数：　69　　回収数：　52　　割合：　75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48	4				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	46	5		1	専門性はわからない。	職員の専門性について伝える機会を設けるよう努めます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	21	2	1	車いすでは２階には上がれない。	車いすの方には1階のクラスのご利用をお願いしている。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ｉが作成されているか	50	2				
	5	活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	45	6		1	曜日でプログラムが決まっているので固定化は仕方ない。 長期休みは工夫されている。	曜日で固定化することで定着を図っています。 長期休みはお楽しみ会を設定しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	26	12	1	ないと思うが必要性も感じない。 なくて良いです。	以前は交流イベントに参加していました。コロナが収束後はまた参加する予定です。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	52					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	51	1			送迎時や連絡帳でやりとりをしている。	今後も連絡帳や送迎時にお伝えしていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	51		1		面談時に子どもの様子を教えてもらえた。	今後もお子さんや保護者様に寄り添っていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	27	14	1	他の保護者との連携はない。 なくて良いです。 特に必要としていない。 コロナ禍なので仕方ない。	当法人が事務局を務める親の会「日進市手をつなぐ育成会」を通して保護者の交流の場を設けています。今はコロナ禍で活動を自粛していますが、収束後は再開予定です。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	47	4		1	まだ経験がないのでどちらともいえないにしている。 苦情がないのでわからない。	苦情等があった場合は迅速に対応しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50	1		1	送迎時や連絡帳にてやりとりをしている。	お子さんの特性に合わせたコミュニケーションを取るよう心がけています。 保護者様には今後も連絡帳や送迎時にお伝えしていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43	9				ホームページやプリント、LINE等で随時お知らせしています。
	14	個人情報に十分注意しているか	46	6				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	35	13	2	1	防犯以外は聞いたことがある。	契約時に説明しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	21	4		定期的かはわからないが子どもから聞いたことがある。	年に２回訓練を行っています。週１回のご利用者様も参加できるよう、開催日程に配慮していきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	50	2			学校への行きしぶりが続いており、事業所の利用ができていません。	今後も楽しく通所していただけるよう職員一同励んでいきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	52					
その他のご意見								

※ⅰ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。